

みらい戦略一括交付金 プロジェクト自己評価調書（平成24年度分）

団体名： 綾 部 市

| プロジェクト名 | UPZ対応・災害に強いまちづくり | 実施期間 | 平成24年度 | テーマ | 3まちの安心・安全 | 新規・継続の区分 | 新規 |
|----------------------------------|--|--------|------------------------------|--------|---|----------|----|
| 地域における現状、課題及び住民ニーズ | <p>高浜、大飯発電所から30キロ圏内であるUPZに市域の大半が入っており、原子力災害に対する防災力の強化も不可欠な状況となっている。少子高齢化や若者の人口流出等により、地域の組織力がますます低下することが懸念される中、災害等に対する地域の組織力・防災力を高めることが喫緊の課題となっている。</p> <p>このため、自治会などを単位とした自主防災組織を育成するなど、市民や行政、消防団をはじめとする関係組織が一体となって防災体制の整備や防災機能の強化に努めるとともに市民の防災意識の高揚を図り、災害に強い安全・安心のまちづくりを推進していく必要がある。</p> | | | | | | |
| プロジェクトの目的及び概要 | <p>地域の安全・安心を推進するための事業に重点的に投資することとし、原子力発電所隣接自治体として、UPZ圏域に対応した防災力及び消防力の向上・強化を図ることを目的とする。</p> <p>地域の安全・安心は、市民生活の基礎であり、地域の組織づくりを推進することで、地域社会の人材育成にも寄与するものとして重要なプロジェクトと位置付けている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■原子力防災の強化：避難所用備蓄品の整備、地域防災計画の見直し、防災行政デジタル無線施設整備等 ■災害時対策の強化：総合防災訓練、全国瞬時警報システム整備等 ■消防組織の強化：消防団消防車両整備、ジュニア救命育成、消防救急デジタル無線施設整備、消防団デジタル無線機、水防・夜間用資機材の整備等 ■自主防災組織の強化：地域の自主防災組織の活動強化と支援 ■災害に強いエネルギー社会の実現：太陽光発電システム設置促進 ■学校施設等の安全対策：木造校舎の耐力度調査、中学校耐震補強工事、小・中学校改築、通学路安全対策等 ■里山の安全確保：バッファゾーンの整備、間伐材運搬、有害鳥獣駆除等 ■住環境の整備：市立病院へのアクセス道整備、ため池の事故防止対策等 | | | | | | |
| | 総事業費（千円） | 94,547 | 本年度事業費（千円） | 94,547 | 交付金額（千円） | 26,398 | |
| プロジェクトを構成する事業の平成24年度事業実績（出来高数値等） | | | | | | | |
| 事業分類 | 事業名 | 事業種別 | 事業概要 | | 主な実績（出来高数値等） | | |
| 市町村 | 原子力防災緊急対策事業費 | 交付対象事業 | 備蓄用備品整備（毛布）、放射線モニターの整備 | | 防災用パック毛布：970枚、環境放射線モニター：5台 | | |
| | 防災行政デジタル無線施設整備事業費 | 関連事業 | 防災用無線システムの整備 | | 防災行政デジタル無線システム整備一式 | | |
| | 消防車両整備事業費 | 交付対象事業 | 消防団の消防車両の整備 | | 消防ポンプ自動車：1台、小型動力ポンプ：3台 小型動力ポンプ積載車：3台（普通1台、軽2台） | | |
| | 緊急消防援助隊整備事業費 | 交付対象事業 | 緊急消防援助隊の出動に備え、資機材及び備蓄品の整備 | | 衛星電話：1台、寝袋一式、特殊災害用エア Tent一式 | | |
| | 消防救急デジタル無線施設整備事業費 | 関連事業 | 消防救急デジタル無線システムの整備 | | 消防救急デジタル無線システム整備一式 | | |
| | 全国瞬時警報システム整備事業費 | 関連事業 | 全国瞬時警報システムを消防本部に整備 | | 全国瞬時警報システム消防本部接続 | | |
| | 消防団安全対策設備整備事業費 | 関連事業 | 消防団のデジタル簡易携帯無線機、水防・夜間用資機材の整備 | | 誘導棒：165本、救命胴衣：275着、救助用ボート：1台、 デジタル簡易携帯無線機：53台 | | |
| | 防災基盤整備事業費 | 交付対象事業 | 防火水槽の整備1基 | | 防火水槽整備：1基 | | |
| | 自主防災組織育成支援事業費 | 交付対象事業 | 自主防災組織育成支援 | | 自主防災組織育成支援補助：11件 | | |

みらい戦略一括交付金 プロジェクト自己評価調書（平成24年度分）

団体名： 綾 部 市

| | | | | |
|-----------|------------------|--------|---|-------------------------------------|
| 実施事業 | 災害時応急対策整備事業費 | 交付対象事業 | ハザードマップの作成等 | ハザードマップの作成：東部地域15図画 |
| | 上林小学校耐力度調査事業費 | 関連事業 | 老朽化した木造校舎の耐力度調査 | 校舎耐力度調査一式 |
| | 上林中学校耐力度調査事業費 | 関連事業 | 老朽化した木造校舎の耐力度調査 | 校舎耐力度調査一式 |
| | 上林小学校・中学校改築事業費 | 関連事業 | 上林小学校・中学校の校舎建設実施設計 | 改築実施設計業務委託一式 |
| | 中学校耐震補強事業費 | 関連事業 | 何北中学校校舎の耐震補強 | 木造校舎の耐震補強工事一式 |
| | 通学路交通安全対策費 | 交付対象事業 | 通学路に転落防止柵、カーブミラー設置等の安全対策 | 転落防止柵設置：64m、道路反射鏡設置：3基、区画線設置：7,400m |
| | 都市下水路整備事業費 | 交付対象事業 | 都市下水路樋門のゲート改修等 | 樋門ゲート改修一式 |
| | 農業用施設安全管理対策費 | 交付対象事業 | 農業用ため池に危険注意看板を設置 | 危険注意看板：140枚 |
| | 青野豊里線整備事業費 | 交付対象事業 | 市立病院へのアクセス道路である重要路線の拡幅 | 測量設計業務委託一式 |
| 住民協働事業 | 地域防災計画見直し事業費 | 交付対象事業 | 原子力災害等に対応する計画に改訂 | 地域防災計画見直し業務委託一式 |
| | ジュニア救命育成事業費 | 交付対象事業 | 小学生対象の救命講習用備品の整備等 | 救命講習用備品一式 |
| | 総合防災訓練事業費 | 交付対象事業 | 総合防災訓練の実施 | 総合防災訓練の実施（平成24年11月4日） |
| | 太陽光発電システム設置補助事業費 | 交付対象事業 | 太陽光発電システム設置支援 | 太陽光発電システム設置補助：106件 |
| | 山に帰そう共生の森づくり事業費 | 交付対象事業 | 森林内の作業道を伐開し、バッファゾーン設置（有害鳥獣対策） | バッファゾーンの整備：22路線、延長16,749m |
| | 間伐対策事業費 | 交付対象事業 | 木材資源の有効活用促進のため間伐材運搬支援 | 間伐面積：130.4ha |
| | 有害鳥獣駆除対策事業費 | 交付対象事業 | 狩猟期間におけるシカ駆除捕獲 | 狩猟期のシカ駆除：470頭 |
| | 除雪機械整備費補助金 | 交付対象事業 | 除雪機械導入支援 | 除雪機械整備費補助：24件 |
| 住民が取り組む事業 | 山の整備を行う事業 | 関連事業 | 森林整備についての実践講座、先進地視察等を実施し、森林組合とも連携した森林整備 | 未実施 |

みらい戦略一括交付金 プロジェクト自己評価調書（平成24年度分）

団体名： 綾 部 市

| | | | | | |
|-----------|-------------------------------|---|--------|--|-----------|
| 成果指標 ① | 成果指標の目標数値 | 自主防災組織数 H21：121組織 → H27：196組織 | | 成果指標の実績値 (平成25年3月31日時点) | 130組織 |
| | 成果指標の達成状況 | ○ | (左の理由) | 平成27年度の目標値には達していないが、平成21年度基準値からは一定の進捗があるため | |
| | 成果指標の実績値が更新できない場合は、その理由及び更新時期 | | (理由) | | (時期) |
| 成果指標 ② | 成果指標の目標数値 | 訓練参加者数 H21：4,783人 → H27：5,500人 | | 成果指標の実績値 (平成25年3月31日時点) | 4,867人 |
| | 成果指標の達成状況 | ○ | (左の理由) | 平成27年度の目標値には達していないが、平成21年度基準値からは一定の進捗があるため | |
| | 成果指標の実績値が更新できない場合は、その理由及び更新時期 | | (理由) | | (時期) |
| 成果指標 ③ | 成果指標の目標数値 | 小学校耐震化率 H21：71% → H27：100% | | 成果指標の実績値 (平成25年3月31日時点) | 92% |
| | 成果指標の達成状況 | ○ | (左の理由) | 平成27年度の目標値には達していないが、平成21年度基準値からは一定の進捗があるため | |
| | 成果指標の実績値が更新できない場合は、その理由及び更新時期 | | (理由) | | (時期) |
| 成果指標 ④ | 成果指標の目標数値 | 中学校耐震化率 H21：48% → H27：76% | | 成果指標の実績値 (平成25年3月31日時点) | 75% |
| | 成果指標の達成状況 | ○ | (左の理由) | 平成27年度の目標値には達していないが、平成21年度基準値からは一定の進捗があるため | |
| | 成果指標の実績値が更新できない場合は、その理由及び更新時期 | | (理由) | | (時期) |
| 成果指標 ⑤ | 成果指標の目標数値 | 有害鳥獣防除施設対象面積 H21：46,000 a → H27：80,500 a | | 成果指標の実績値 (平成25年3月31日時点) | 132,577 a |
| | 成果指標の達成状況 | ◎ | (左の理由) | 平成27年度の目標値を既に達成できているため | |
| | 成果指標の実績値が更新できない場合は、その理由及び更新時期 | | (理由) | | (時期) |

みらい戦略一括交付金 プロジェクト自己評価調書（平成24年度分）

団体名： 綾 部 市

| | | |
|---|--|---|
| <p>本年度の事業実績が 成果指標の達成に与え た効果</p> <p>※未達成の場合も効果 を記載すること</p> | <p>原子力防災緊急対策として備蓄品の整備や地域防災計画の見直しの実施、総合防災訓練等を行うことにより、市民の自主防災意識の高揚を図り、自主防災組織の組織化につなげることができた。 総合防災訓練やジュニア救命育成事業の実施は、市民全体の訓練参加意識の高揚につながっている。 小中学校の耐震化について、建替えや耐震補強に向けて事業を実施し、計画的に耐震化を図ることができた。</p> | |
| <p>※未達成の場合は、成果指標の達成に向けた今後の対応方策についても記載すること。</p> | | |
| <p>本プロジェクトに 対する自己評価</p> | <p>関連事業との連携効果</p> | <p>小中学校の耐震化について、建替えや耐震補強に向けて事業を実施し、計画的に耐震化を図ることができた。</p> |
| | <p>府と市町村等との連携に資する成果</p> | <p>総合防災訓練の実施においては、国・府・市の各機関と連携し、総合的な災害対応訓練を実施することができ、市民の防災意識の高揚を図ることができた。</p> |
| | <p>住民の自治意識を高める成果</p> | <p>施設・設備と情報・訓練の両面から総合的な防災体制の整備を図るとともに、自治会を中心とした自主防災組織の育成に努めることにより、市民の防災意識の高揚、地域防災の体制強化につながった。</p> |
| | <p>リーディング・モデル成果</p> | <p>消防団や自主防災組織、少年少女消防クラブ、機能別消防団員の活動に加え、ジュニア救命育成事業の実施により、子どもから大人まで広く防災意識の高揚を図ることができた。</p> |

（記載要領）

- 1 プロジェクトごとに本様式を作成し、評価すること。
- 2 記載欄が不足する場合は、適宜追加すること。
- 3 事業種別については、交付対象事業又は関連事業の別を記載すること。
- 4 成果指標の達成状況は、目標数値を上回ったときは◎、目標数値の近似値であるときは○、目標数値を下回ったときは△、判断できないときは―を記載すること。

みらい戦略一括交付金 プロジェクト自己評価調書（平成24年度分）

団体名： 綾 部 市

| プロジェクト名 | 水源の里から広がる地域活性化プロジェクト | | 実施期間 | 平成24年度 | テーマ | 2 地域産業の育成 4 その他 | 新規・継続の区分 | 新規 |
|----------------------------------|--|--------|-----------------------|----------------------------|----------|--------------------|----------|----|
| 地域における現状、課題及び住民ニーズ | <p>人口減少と少子高齢化が急速に進行する中、中山間地域や農村集落は若者流出・超高齢化、農林地の荒廃、コミュニティの衰退など深刻な状況にある。</p> <p>このため、いわゆる限界集落の5集落を水源の里と位置付け、水源の里条例を制定し、定住促進住宅の建設や農村都市交流、特産品の開発など集落の再生に向けた取組を推進してきた。その結果、UIターン定住者の増加や地域が活性化し始めている。</p> <p>そして、今年度から水源の里振興の第二ステージとして、これまでの成果を踏まえ、水源の里地域を拡大し、さらなる農村地域の活性化を推進することで、地域の再生、活性化の流れを広げ、市全体の活性化につながる取組を推進する必要がある。</p> | | | | | | | |
| プロジェクトの目的及び概要 | <p>水源の里活性化の第二ステージとして、水源の里地域指定要件を拡大し、さらなる農村地域の活性化を推進することで、住民自らの地域活性化の機運を醸成し、綾部市全体に地域活性化の流れを広める。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■地域自らの活性化への取組：いきいき地域づくり事業費補助金や水源の里活性化事業の活用等 ■観光・イベント等による水源の里活性化：あやべ温泉の活用や里山サイクリング、二王門登山レース支援等により、交流人口を増加 ■UIターンの促進：定住支援住宅整備、水源の里定住促進事業等 ■地域特産物の開発促進等：農地・森林資源を活用した産業成長戦略企画検討や地域特産物販売・開発事業等 ■地域活動施設等の整備：コミュニティ助成による公民館等の改修促進や里山交流研修センターの改修等 | | | | | | | |
| | 総事業費（千円） | 37,977 | 本年度事業費（千円） | 37,977 | 交付金額（千円） | 17,663 | | |
| プロジェクトを構成する事業の平成24年度事業実績(出来高数値等) | | | | | | | | |
| 事業分類 | 事業名 | 事業種別 | 事業概要 | 主な実績（出来高数値等） | | | | |
| 市町村 実施事業 | 志賀共同加工施設改修事業費 | 交付対象事業 | 共同加工施設の自転車小屋等改修 | 自転車小屋部分撤去等改修一式 | | | | |
| | 常熟亭改修事業費 | 交付対象事業 | あやべ温泉の東屋改修 | 東屋屋根改修一式 | | | | |
| | 定住支援住宅整備事業費 | 交付対象事業 | 定住支援住宅（空き家2棟）の改修 | 定住支援住宅整備：2棟 | | | | |
| | コミュニティ助成事業費 | 交付対象事業 | 公会堂等の耐震化、水洗化改修等 | 助成団体：9団体 | | | | |
| | 里山交流研修センター改修事業費 | 交付対象事業 | 空調設備整備、非常階段改修等 | 空調整備：4基、非常階段改修一式 | | | | |
| | いきいき地域づくり事業費補助金 | 交付対象事業 | 地域が取り組む活性化計画策定や取り組み支援 | 補助地区：10地区 | | | | |
| | 水源の里活性化事業費 | 交付対象事業 | 水源の里地域が実施する地域活性化事業を支援 | 活性化補助：9集落 | | | | |
| | 上林川を美しくする会事業費補助金 | 交付対象事業 | 上林川を美しくするための取組支援補助 | 補助：1団体 | | | | |
| | あやべ温泉施設修繕事業費 | 交付対象事業 | あやべ温泉の施設改修 | レジシステム更新一式 | | | | |
| | 観光振興事業費 | 交付対象事業 | 水源の里水の商品化、B級グルメ開発等 | 水源の里水：3,400本、B級グルメ開発補助：1団体 | | | | |

みらい戦略一括交付金 プロジェクト自己評価調書（平成24年度分）

団体名： 綾 部 市

| | | | | | |
|-----------|-------------------------------|---|--|---------------------------------|--------|
| 住民協働事業 | 里山サイクリング事業補助金 | 交付対象事業 | 里山サイクリング開催支援 | 参加者数：549人 | |
| | 二王門登山レース補助金 | 交付対象事業 | 二王門登山レース開催支援 | 参加者数：874人 | |
| | あやべ観光やな事業補助金 | 交付対象事業 | 観光やな漁開催支援 | 来場者：2,000人 | |
| | 定住サポート事業費 | 交付対象事業 | 空き家提供報奨金、空き家紹介委託、空き家見学ツアー等 | 空き家提供報奨金：13件、定住者：20世帯47人 | |
| | 水源の里定住促進事業費 | 交付対象事業 | UIターン促進のための生活費支援 | 定住支援：3件 | |
| | 産業成長戦略企画検討事業 | 交付対象事業 | 市内製造業等と付加価値の高い製品やサービスの企画検討 | 検討会議開催：11回 | |
| | 地域特産物販売・開発事業費 | 交付対象事業 | 特産物の開発や商品化 | 地産地消・6次産業化等の検討 | |
| 住民が取り組む事業 | 山家地区の観光資源 再発掘 | 関連事業 | 山家地域に関わる歴史資料の冊子を作成、観光ガイドの養成、「甌穴」の観光資源化 | 歴史資料冊子の作成、観光ガイドの養成等（事業費377千円） | |
| | 「花の町物部」推進事業（物部千本桜構想） | 関連事業 | 住民自らの手で桜等の花を植栽、住民手づくりの東屋の設置 | 桜等の花の植栽、東屋の設置（事業費2,421千円） | |
| | 水源の里市志活性化事業 | 関連事業 | 耕作放棄地を活用し、展望台や東屋の整備、都市部のボランティアと連携した花いっぱい憩いの広場づくり | 展望台、東屋の整備等（事業費1,425千円） | |
| | 「里山グリーン・ツーリズム」里山人に会うツアー | 関連事業 | 地域の「宝」探し、綿や里山の達人をテーマとしたグリーンツーリズムの実施 | 地域の「宝」探しやグリーンツーリズムを実施（事業費782千円） | |
| 成果指標① | 成果指標の目標数値 | 農村都市交流人口 H21：2,527人 → H27：3,000人 | | 成果指標の実績値 (平成25年3月31日時点) | 3,260人 |
| | 成果指標の達成状況 | ◎ | (左の理由) | 平成27年度の目標値を既に達成できているため | |
| | 成果指標の実績値が更新できない場合は、その理由及び更新時期 | | (理由) | | (時期) |
| 成果指標② | 成果指標の目標数値 | 定住世帯数 H21：年間15世帯 → H27：年間15世帯 | | 成果指標の実績値 (平成25年3月31日時点) | 20世帯 |
| | 成果指標の達成状況 | ◎ | (左の理由) | 平成27年度の目標値を既に達成できているため | |
| | 成果指標の実績値が更新できない場合は、その理由及び更新時期 | | (理由) | | (時期) |
| 成果指標③ | 成果指標の目標数値 | 里山交流研修センター施設利用者数 H21：6,687人 → H27：7,000人 | | 成果指標の実績値 (平成25年3月31日時点) | 9,216人 |
| | 成果指標の達成状況 | ◎ | (左の理由) | 平成27年度の目標値を既に達成できているため | |
| | 成果指標の実績値が更新できない場合は、その理由及び更新時期 | | (理由) | | (時期) |

みらい戦略一括交付金 プロジェクト自己評価調書（平成24年度分）

団体名： 綾 部 市

| | | |
|---|---|---|
| <p>本年度の事業実績が 成果指標の達成に与え た効果</p> <p>※未達成の場合も効果 を記載すること</p> | <p>水源の里活性化事業やいきいき地域づくり事業費補助金をはじめとする地域活性化の事業、里山交流研修センター事業、イベント等の実施により、農村都市交流人口、定住世帯数、里山交流研修センター施設利用者数とも増加し、目標を達成することができた。</p> <p>※未達成の場合は、成果指標の達成に向けた今後の対応方策についても記載すること。</p> | |
| <p>本プロジェクトに 対する自己評価</p> | <p>関連事業との連携効果</p> | <p>地域住民自らが地域活性化の事業を展開するなど、地域活性化の機運が高まった。</p> |
| | <p>住民の自治意識を高める成果</p> | <p>いきいき地域づくり事業費補助金により、住民自らが地域活性化に向けた事業を展開するなど、市全体の地域活性化意識の高揚につながった。</p> |
| | <p>リーディング・モデル成果</p> | <p>水源の里活性化事業は、本年度から住民自らが地域指定に向けて検討するなど、新たな展開を行っている。</p> |
| | <p>広域的波及成果</p> | <p>水源の里対策は全国に広がり、全国水源の里連絡協議会が組織されるなど、全国各地で水源の里活性化の活動が実施されている。</p> |

（記載要領）

- 1 プロジェクトごとに本様式を作成し、評価すること。
- 2 記載欄が不足する場合は、適宜追加すること。
- 3 事業種別については、交付対象事業又は関連事業の別を記載すること。
- 4 成果指標の達成状況は、目標数値を上回ったときは◎、目標数値の近似値であるときは○、目標数値を下回ったときは△、判断できないときは―を記載すること。

みらい戦略一括交付金 プロジェクト自己評価調書（平成24年度分）

団体名： 綾 部 市

| プロジェクト名 | 住んでよかった綾部実現プロジェクト | | 実施期間 | 平成24年度 | テーマ | 2 地域産業の育成 4 その他 | 新規・継続の区分 | 新規 |
|--------------------|---|--------|------------|--------|----------|--------------------|----------|----|
| 地域における現状、課題及び住民ニーズ | <p>全国的に少子高齢化が進展し人口減少が進む中、地域産業や農村都市交流、U I ターン者の獲得などにおいて、ますます地域間競争が激しくなることが予想される。</p> <p>このため、観光や地域産業を始め、教育、福祉など様々な分野において、人の温かさや支えあう心を基本にしながら地域特性をいかし、「綾部らしさ」「綾部のよさ」が感じられる独自の施策の展開やブランド等を築き、存在感のあるまちづくりを推進する必要がある。</p> <p>また、市民との信頼関係やネットワークを形成しながら、市民・地域・行政が自らの責任の下、自ら考え、実行するという自主・自立のまちづくりを推進する必要がある。</p> | | | | | | | |
| プロジェクトの目的及び概要 | <p>地域の活性化や市民のふるさと綾部に対する自信につながり、さらに、交流・定住人口の増加にも結び付くということを念頭に「住んでよかった」「住み続けたい」「住んでみたい」というまちの実現を目指す。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■産業振興による雇用の確保（人口減少を食い止める雇用）： 商工業の基幹産業の振興等 ■観光振興による地域活性化： 観光情報の提供推進や、近隣市町との連携による観光交流推進等 ■まつり・イベント等による地域活性化： 住民主体の各種まつりやイベントの支援等 ■街なかの活性化： チャレンジショップ出店事業、住宅・公園等の整備等 | | | | | | | |
| | 総事業費（千円） | 75,954 | 本年度事業費（千円） | 75,954 | 交付金額（千円） | 18,717 | | |

プロジェクトを構成する事業の平成24年度事業実績(出来高数値等)

| 事業分類 | 事業名 | 事業種別 | 事業概要 | 主な実績（出来高数値等） |
|----------------|--------------------|-----------------------------|----------------------------|---|
| 市町村 実施事業 | 工業団地交流プラザ改修事業費 | 交付対象事業 | 工業団地交流プラザの施設改修 | 柵改修：L=286.0m |
| | 中丹広域商業圏政策協議会事業費 | 交付対象事業 | 中丹地区の消費動向調査を大学と連携し実施 | 中丹3市と大学機構等で組織する協議会での消費動向調査 |
| | 京都舞鶴港フェリートライアル事業費 | 交付対象事業 | 舞鶴港へのフェリー定期就航へ向けてのトライアル事業 | 舞鶴港へのフェリー定期就航へ向けてのトライアル事業に参加（7月30日～8月1日） |
| | NHK大河ドラマ誘致事業 | 交付対象事業 | 明智光秀や細川ガラシャを主人公にした大河ドラマを誘致 | NHK大河ドラマ誘致推進協議会に加入し、署名活動やリレーイベント等の誘致活動の実施 |
| | 観光パンフレット作成事業費 | 交付対象事業 | 観光パンフレットの更新及び観光情報紙の作成 | 観光パンフレット：1,000部、観光情報紙：春夏秋冬各7,000部 |
| | あやべ・おおい・おぼま観光交流事業費 | 交付対象事業 | おおい町、小浜市との広域観光連携 | 観光写真コンテスト、観光スタンプラリー等の実施 |
| | スポーツ交流パンフレット作成事業費 | 交付対象事業 | 体育施設と観光交流情報等を掲載したパンフレットの作成 | スポーツ交流パンフレット：1,000部 |
| | ゆるキャラ戦略展開事業費 | 交付対象事業 | 市キャラクターの着ぐるみ作成等 | 着ぐるみ作成：3体分（まゆピー、けし太君、あやちゃん） |
| | 市営住宅水洗化事業費 | 交付対象事業 | 市営住宅の水洗化 | 下水道接続：1戸 |
| | 都市計画マスタープラン策定事業費 | 交付対象事業 | 都市計画マスタープランの策定 | 調査、検討、資料作成等一式 |
| | 紫水ヶ丘公園整備事業費 | 交付対象事業 | 紫水ヶ丘公園の駐車場拡張、園路のバリアフリー化等 | 駐車場整備：A=4,289.6㎡、幼児用遊具：15基 |
| | チャレンジショップ支援事業費補助金 | 交付対象事業 | 空き店舗を活用した新規出店者への家賃支援 | チャレンジショップ対象者：1人 |
| まちづくりセンター改修事業費 | 交付対象事業 | イベントや会議等で使用するまちづくりセンターの外壁改修 | 外壁改修：A=276.0㎡ | |

みらい戦略一括交付金 プロジェクト自己評価調書（平成24年度分）

団体名： 綾 部 市

| | | | | | |
|---|---|-------------------------------------|---|--|----------|
| 住民協働事業 | 産業まつり事業補助金 | 交付対象事業 | 農林業振興祭、商工フェア、消費生活展、ふれあいフェスタ等 | 産業まつり来場者数：10,000人 | |
| | 水無月まつり事業補助金 | 交付対象事業 | 水無月まつり開催支援 | 水無月まつり来場者数：33,000人 | |
| | 丹の国まつり事業補助金 | 交付対象事業 | 丹の国まつり開催支援 | 丹の国まつり来場者数：18,000人 | |
| | 綾部もみじまつり事業補助金 | 交付対象事業 | もみじまつり開催支援 | もみじまつり来場者数：3,700人 | |
| | 綾部バラ会事業補助金 | 交付対象事業 | バラ園の整備等補助 | 春・秋バラまつり来場者数：25,000人 | |
| | いきいきわくわくチャレンジウィーク事業補助金 | 交付対象事業 | いきいきわくわくチャレンジウィーク事業実施に対する補助 | チャレンジウィーク参加者数：10,719人 | |
| 住民が取り組む事業 | 農村と都市の交流を図るマルベリーファーム（桑の実農園）事業 | 関連事業 | 新たな観光資源としてマルベリーファームを整備し、マルベリーコンフィチュール（ジャム）加工講習会を開催 | 観光資源としてマルベリーファームの整備等（事業費1,106千円） | |
| | 「歌でめぐるふるさと綾部の四季」再発見DVD制作事業 | 関連事業 | 「合唱」をテーマに文化ツーリズムを推進、綾部の名所を合唱とともにPRするDVDの作成、合唱交流会の実施 | DVDの作成等（事業費739千円） | |
| 成果指標① | 成果指標の目標数値 | 綾部市工業団地立地企業数 H21：9社 → H27：10社 | | 成果指標の実績値（平成25年3月31日時点） | 9社 |
| | 成果指標の達成状況 | ○ | （左の理由） | 平成27年度目標値には達していないが、平成21年度基準値を確保できているため | |
| | 成果指標の実績値が更新できない場合は、その理由及び更新時期 | | （理由） | | （時期） |
| 成果指標② | 成果指標の目標数値 | 日帰り観光客数 H21：360,221人 → H27：430,000人 | | 成果指標の実績値（平成25年3月31日時点） | 388,137人 |
| | 成果指標の達成状況 | ○ | （左の理由） | 平成27年度目標値には達していないが、平成21年度基準値から一定の進捗があるため | |
| | 成果指標の実績値が更新できない場合は、その理由及び更新時期 | | （理由） | | （時期） |
| 成果指標③ | 成果指標の目標数値 | 宿泊観光客数 H21：62,519人 → H27：65,000人 | | 成果指標の実績値（平成25年3月31日時点） | 55,878人 |
| | 成果指標の達成状況 | △ | （左の理由） | 平成21年の基準値を下回ったため | |
| | 成果指標の実績値が更新できない場合は、その理由及び更新時期 | | （理由） | | （時期） |
| 本年度の事業実績が成果指標の達成に与えた効果 ※未達成の場合も効果を記載すること | <p>市民と協働で各種のイベントの実施や、公園・住環境の整備、企業誘致に努めており、工業団地の立地企業数は基準値を確保しつつ、日帰り観光客数については、目標値には達していないものの、一定の増加を確保することができた。</p> <p>宿泊観光客数は、市内の宿泊施設の閉鎖が影響し基準値を下回ることとなったが、今後も魅力あるイベントの実施等により宿泊観光客数の増加を図りたい。</p> <p>※未達成の場合は、成果指標の達成に向けた今後の対応方策についても記載すること。</p> | | | | |

みらい戦略一括交付金 プロジェクト自己評価調書（平成24年度分）

団体名： 綾 部 市

| | | |
|-----------------|---------------|--|
| 本プロジェクトに対する自己評価 | 関連事業との連携効果 | 住民自ら新たな観光資源の活用を展開するなど、観光・交流の機運が高まっている。 |
| | 住民の自治意識を高める成果 | 各種のイベントは住民主体で実施されており、バラまつり等新たなイベントも定着し、観光資源としてイベントが活性化されている。 |
| | 広域的波及成果 | |

（記載要領）

- 1 プロジェクトごとに本様式を作成し、評価すること。
- 2 記載欄が不足する場合は、適宜追加すること。
- 3 事業種別については、交付対象事業又は関連事業の別を記載すること。
- 4 成果指標の達成状況は、目標数値を上回ったときは◎、目標数値の近似値であるときは○、目標数値を下回ったときは△、判断できないときは―を記載すること。

みらい戦略一括交付金 プロジェクト自己評価調書（平成24年度分）

団体名： 綾 部 市

| プロジェクト名 | 地域社会の担い手育成プロジェクト | 実施期間 | 平成24年度 | テーマ | 1少子・高齢化 | 新規・継続の区分 | 新規 |
|----------------------------------|---|---------|-------------------------------------|---------|--|----------|----|
| 地域における現状、課題及び住民ニーズ | <p>3人に1人が65歳以上という極端な少子高齢社会を迎え、医療・福祉等の社会保障関係に限らず、経済の低迷やコミュニティの弱体化に伴う地域社会全体の活力の減退など、幅広い分野に影響を及ぼすことが懸念されている。</p> <p>年齢、性別を問わず、すべての市民が個性と能力をのびのびと発揮し、地域社会の担い手の一員として、様々な場面で活躍していくことができる環境づくりを推進する必要がある。</p> <p>特に子どもや青少年の育成は極めて重要であり、家庭、地域、学校、行政等が連携して教育や支援を行うとともに、広く地域で活躍する人材の育成・確保など、幅広い人材育成が急務である。</p> | | | | | | |
| プロジェクトの目的及び概要 | <p>地域コミュニティの衰退を食い止める地域力向上の主役は地域住民であり、地域社会の担い手となる人材の育成を目的とする。</p> <p>地域社会を担う人材の育成は、地域活性化による住んでよかった綾部の実現や地域防災力の向上にも寄与する重要なプロジェクトと位置付けている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ふるさと教育の実践：「ふるさとに誇りを」教育の推進、合唱のまち推進、社会科副読本作成、教育施設等の整備等 ■国際社会で通用する人材の育成：英語検定の受験推進、外国人英語教師の雇用等 ■さまざまな問題を抱える児童生徒の支援：適応指導教室の設置、特別支援教育支援員の配置、若者自立・就労支援会議の活動支援等 ■地域で活躍する人材の育成：ボランティア活動推進事業費、ボランティアコーディネーター設置、高齢者福祉施設やスポーツ施設の整備等 ■人材育成を推進するための施設整備：小中学校、保育園の改修等 | | | | | | |
| | 総事業費（千円） | 118,886 | 本年度事業費（千円） | 118,886 | 交付金額（千円） | 26,134 | |
| プロジェクトを構成する事業の平成24年度事業実績(出来高数値等) | | | | | | | |
| 事業分類 | 事業名 | 事業種別 | 事業概要 | | 主な実績（出来高数値等） | | |
| | 「ふるさとに誇りを」教育推進事業 | 交付対象事業 | 各学校独自に地域等から信頼される、誇りを持てる活動や運動を推進する事業 | | 実施校：16校（全小中学校） | | |
| | 合唱のまち推進事業 | 交付対象事業 | 国民文化祭を契機に合唱のまちを推進 | | 合唱団派遣指導：9回 | | |
| | 社会科副読本作成事業費 | 交付対象事業 | 社会科副読本「わたしたちのまち綾部」の改訂 | | 社会科副読本改訂：1,000部 | | |
| | 英語指導助手業務委託事業 | 交付対象事業 | 英語指導助手の派遣委託 | | 英語指導助手：2人 | | |
| | 英語技能検定受験事業費 | 交付対象事業 | 中学生2・3年生対象に英語技能検定受験料支援 | | 英語技能検定受験者数：658人 | | |
| | IT推進事業費 | 交付対象事業 | 小学校教員用パソコンの更新 | | パソコン更新：154台 | | |
| | 大規模改修事業費（小学校） | 交付対象事業 | 綾部小屋体外壁等改修、西八田小屋体屋根改修 | | 綾部小屋体外壁等改修：A=496.0㎡、西八田小屋体屋根改修A=563.0㎡ | | |
| | 大規模改修事業費（中学校） | 交付対象事業 | 八田中加圧ポンプ給水ユニット設置等 | | 加圧給水ユニット設置一式 | | |
| | 物部保育園保育室整備事業費 | 交付対象事業 | 物部保育園の保育室衛生機器等改修 | | 保育室衛生機器等改修一式 | | |

みらい戦略一括交付金 プロジェクト自己評価調書（平成24年度分）

団体名： 綾 部 市

| | | | | |
|--------------------|---------------------------------|-----------------------------------|--|-------------------------------------|
| 市町村 実施事業 | 学齢簿システム導入費 | 交付対象事業 | 学齢簿システムの更新 | 学齢簿システム更新一式 |
| | 適応指導教室運営事業費 | 交付対象事業 | 不登校児童生徒を対象とする適応指導教室の運営支援 | 適応指導教室：1箇所 |
| | 特別支援教育支援員配置事業 | 交付対象事業 | さまざまな障害を持つ児童生徒に対応するため特別支援教育支援員を配置 | 特別支援教育支援員：13人 |
| | 若者自立・就労支援事業費 | 交付対象事業 | 若者等の自立支援のネットワークづくり | 研修会開催：1回 |
| | 障害児虐待防止訪問車両整備事業費 | 交付対象事業 | 障害児の虐待防止を図るための訪問車両整備 | 訪問車両整備：1台 |
| | 乳児家庭訪問車両整備事業費 | 交付対象事業 | 乳児のいる家庭を訪問する車両の整備 | 訪問車両整備：1台 |
| | ボランティア活動推進事業費 | 交付対象事業 | ボランティア総合センターの活動補助やボランティアコーディネーターの配置 | ボランティアコーディネーター：2人 |
| | 総合運動公園グラウンド排水改良事業費 | 交付対象事業 | 暗きょ排水工事 | 暗きょ排水路敷設：L=292.0m |
| | 高倉公園改修事業費 | 交付対象事業 | テニスコート人工芝張替等 | テニスコート人工芝張替：A=2,874.0m ² |
| | 市民プール改修事業費 | 交付対象事業 | 幼児用プールシート張替等 | プールシート張替：A=364.0m ² |
| | 市民ホール空調改修事業費 | 交付対象事業 | 空調設備整備 | 空調機器：3台 |
| | 清山荘改修事業費 | 交付対象事業 | 多目的広場の整備 | 多目的広場整備一式 |
| | 中筋教育集会所屋根改修事業費 | 交付対象事業 | 中筋教育集会所の屋根改修等 | 教育集会所屋根改修一式 |
| ボランティアコーディネーター設置事業 | 交付対象事業 | ボランティア活動を推進するため社会福祉協議会にコーディネーター設置 | ボランティアコーディネーター：1人 | |
| 住民 協働 事業 | ふるさと綾部応援事業費 | 交付対象事業 | ふるさとあやべ応援者の拡大事業 | 特別市民会員：1,604人 |
| | 地球市民の集い実行委員会補助金 | 交付対象事業 | 平和推進事業を支援・推進 | 世界連邦推進ポスター作文コンクール応募数：481点 |
| | あいフェスティバル事業補助金 | 交付対象事業 | あいフェスティバル実行委員会への支援 | あいフェスティバル参加者数：686人 |
| 住民が 取り組む 事業 | ラジオエックスフルシティ～「話す」という観点からのまちづくり～ | 関連事業 | 地元FM局ラジオ番組の制作を通じて、地域での新たなコトおこし、インターネット放送で綾部の魅力を全国に発信 | FM放送の配信等（事業費552千円） |
| | 地元食材を生かした綾部の名物伝統食の創作と交流活動 | 関連事業 | 郷土食レシピ集の中から綾部の名物伝統食へと育てる活動を実施 | 名物伝統食の育成等（事業費354千円） |

みらい戦略一括交付金 プロジェクト自己評価調書（平成24年度分）

団体名： 綾 部 市

| | | | | | |
|---|--|---|--------|--|--------|
| 成果指標① | 成果指標の目標数値 | 地区公民館利用件数 H21：3,709件 → H27：4,300件 | | 成果指標の実績値 (平成25年3月31日時点) | 3,914件 |
| | 成果指標の達成状況 | ○ | (左の理由) | 平成27年度の目標値には達していないが、平成21年度基準値からは一定の進捗があるため | |
| | 成果指標の実績値が更新できない場合は、その理由及び更新時期 | | (理由) | | (時期) |
| 成果指標② | 成果指標の目標数値 | 綾部特別市民制度登録数 H21：820人 → H27：1,500人 | | 成果指標の実績値 (平成25年3月31日時点) | 1,604人 |
| | 成果指標の達成状況 | ◎ | (左の理由) | 平成27年度の目標値を既に達成できているため | |
| | 成果指標の実績値が更新できない場合は、その理由及び更新時期 | | (理由) | | (時期) |
| 成果指標③ | 成果指標の目標数値 | ボランティア総合センター登録団体数 H21：92団体 → H27：100団体 | | 成果指標の実績値 (平成25年3月31日時点) | 108団体 |
| | 成果指標の達成状況 | ◎ | (左の理由) | 平成27年度の目標値を既に達成できているため | |
| | 成果指標の実績値が更新できない場合は、その理由及び更新時期 | | (理由) | | (時期) |
| 本年度の事業実績が 成果指標の達成に与えた効果 ※未達成の場合も効果を記載すること | 各種の公民館活動の実施やボランティア活動により、公民館の利用件数は順調に進捗し、ボランティア総合センターの登録団体も目標を上回るなど、地域で活躍する人材の育成に寄与している。 ふるさと教育やふるさと綾部応援事業の実施により、特別市民の登録者は増加し、綾部出身者や綾部ファンに地域の情報を発信することができた。 ※未達成の場合は、成果指標の達成に向けた今後の対応方針についても記載すること。 | | | | |
| 本プロジェクトに対する自己評価 | 関連事業との連携効果 | 名物伝統食の育成などの食育に関連する活動も行われ、地域社会の担い手となる人材の育成に寄与することができた。 | | | |
| | 府と市町村等との連携に資する成果 | 特別支援教育支援員の配置については、府と市が連携して効果的に配置することができた。 | | | |
| | 住民の自治意識を高める成果 | 広く地域で活躍する人材の育成のため、家庭、地域、学校、行政等が連携・協働して取組を実施することができた。 | | | |

みらい戦略一括交付金 プロジェクト自己評価調書（平成24年度分）

団体名： 綾 部 市

| プロジェクト名 | 環境にやさしいやすらぎの田園都市プロジェクト | 実施期間 | 平成24年度 | テーマ | 3まちの安心・安全 4その他 | 新規・継続の区分 | 新規 |
|----------------------------------|---|--------|--|--------|-------------------|--------------------------|----|
| 地域における現状、課題及び住民ニーズ | 生態系の変化、記録的猛暑、頻発する集中豪雨等の異常気象など、地球温暖化が原因と思われる環境問題のほか、身近で起こる生活環境の汚染や廃棄物問題等、環境問題の深刻化は、市民一人ひとりが原因者となる日常生活や経済活動に起因する問題でもある。 地球市民の一員として大量生産・大量消費・大量廃棄型の経済行動から脱却し、温室効果ガスの削減やごみ減量化などの積極的な取組が求められている。 また、持続可能な社会の実現には、自然エネルギーの活用や地産地消を基本とする食料自給率の向上などが課題となっている。 | | | | | | |
| プロジェクトの目的及び概要 | 環境にやさしい暮らしを実現し、ゆったりやすらぎの田園都市の実現を目的とする。 住みよい環境を作るため地域での活動を推進することは、住んでよかった綾部の実現や地域社会の担い手育成にも寄与するものとして重要なプロジェクトと位置付けている。 ■環境保全活動の推進：環境市民会議の環境保全啓発活動等を推進 ■環境にやさしい廃棄物処理等の推進：ごみからRDF（ごみ固形燃料）の製造やバイオディーゼル燃料となる廃食油リサイクル促進等を推進 ■田園里山の保全・地産地消の推進：綾部の米作り支援や水田利活用推進支援等を推進、農業用施設の改良整備等 | | | | | | |
| | 総事業費（千円） | 54,349 | 本年度事業費（千円） | 54,349 | 交付金額（千円） | 12,277 | |
| プロジェクトを構成する事業の平成24年度事業実績(出来高数値等) | | | | | | | |
| 事業分類 | 事業名 | 事業種別 | 事業概要 | | | 主な実績（出来高数値等） | |
| 市町村 実施事業 | クリーンセンター改修事業費 | 交付対象事業 | RDF製造施設改修等 | | | 破砕機等刃物取替等一式 | |
| | 斎場火葬炉設備等改修事業費 | 交付対象事業 | 斎場火葬炉改修、空調膨張タンク改修等 | | | 斎場火葬炉改修一式、空調膨張タンク改修一式 | |
| | 農業後継者就農支援事業費 | 交付対象事業 | 自宅農場で実践研修する農業後継者に就農支援奨励金 | | | 対象者：1人 | |
| | 林業センター電気設備改修事業費 | 交付対象事業 | 高圧受電設備改修等 | | | 高圧受電設備改修一式 | |
| | 新最終処分場整備事業費 | 関連事業 | 新最終処分場の整備 | | | 新最終処分場施設整備一式 | |
| 住民 協働 事業 | 環境市民会議運営費補助金 | 交付対象事業 | 環境市民会議活動支援補助 | | | 補助：1団体 | |
| | 地域緑化推進事業費補助金 | 関連事業 | シルバー人材センターが実施する地域緑化推進事業への支援 | | | 補助：1団体 | |
| | 環境基本計画策定事業費 | 交付対象事業 | 環境基本計画及び地球温暖化対策地方公共団体実行計画の策定等 | | | 地球温暖化対策地方公共団体実行計画の策定等 | |
| | 綾部の米づくり支援事業費 | 交付対象事業 | 特別栽培米の減収分の経営支援 | | | 対象者：1団体及び8人 | |
| | 水田利活用推進支援事業費 | 交付対象事業 | 集落営農活動支援事業、新規開発活動支援事業、水田にやさしい麦・新規需要米づくり支援事業等 | | | 取組面積：8,509.59a | |
| | 農業用施設等改良整備事業費 | 交付対象事業 | 既存農業用施設等の改修 | | | 耕土搬入、ほ場改良等一式 | |
| 住民が 取り組む 事業 | 由良川サケ環境保全啓発事業 | 関連事業 | サケの稚魚を育て、放流するボランティアの養成等 | | | サケの放流ボランティア育成等（事業費578千円） | |

みらい戦略一括交付金 プロジェクト自己評価調書（平成24年度分）

団体名： 綾 部 市

| | | | | | |
|---|---|--|--------|--|--------|
| 成果指標① | 成果指標の目標数値 | 廃食油回収量 H21：6,920ℓ → H27：7,000ℓ | | 成果指標の実績値 (平成25年3月31日時点) | 6,882ℓ |
| | 成果指標の達成状況 | △ | (左の理由) | 平成21年の基準値を下回ったため | |
| | 成果指標の実績値が更新できない場合は、その理由及び更新時期 | | (理由) | | (時期) |
| 成果指標② | 成果指標の目標数値 | 一人当たり家庭ごみ排出量 H21：222kg → H27：200kg | | 成果指標の実績値 (平成25年3月31日時点) | 206kg |
| | 成果指標の達成状況 | ○ | (左の理由) | 平成27年度の目標値には達していないが、平成21年度基準値からは一定の進捗があるため | |
| | 成果指標の実績値が更新できない場合は、その理由及び更新時期 | | (理由) | | (時期) |
| 成果指標③ | 成果指標の目標数値 | 新規就農者数 H21：50人 → H27：60人 | | 成果指標の実績値 (平成25年3月31日時点) | 55人 |
| | 成果指標の達成状況 | ○ | (左の理由) | 平成27年度の目標値には達していないが、平成21年度基準値からは一定の進捗があるため | |
| | 成果指標の実績値が更新できない場合は、その理由及び更新時期 | | (理由) | | (時期) |
| 本年度の事業実績が 成果指標の達成に与えた効果 ※未達成の場合も効果を記載すること | 環境市民会議の活動や緑化推進事業、農業後継者就農支援などにより、一人当たり家庭ごみ排出量は順調に減量できており、新規就農者数も順調に推移している。廃食油の回収量は人口減少もある中、基準値を下回る量となったが、今後も環境市民会議の活動支援や環境啓発により回収量を確保したい。 ※未達成の場合は、成果指標の達成に向けた今後の対応方針についても記載すること。 | | | | |
| 本プロジェクトに対する自己評価 | 関連事業との連携効果 | シルバー人材センターが実施する地域緑化推進事業を支援し、緑化や環境に関する住民意識の高揚を図ることができた。 | | | |
| | 住民の自治意識を高める成果 | 環境市民会議の活動等住民による自主的なごみ減量・資源化の活動の展開や地球温暖化対策地方公共団体実行計画の策定など、環境に対する意識が高まっている。 | | | |
| | 行財政改革に資する成果 | クリーンセンターの改修については、RDF（ごみ固形燃料）の製造施設の改修とし、発電施設の改修は行わず、RDFを外部委託処理とすることで経費の節減を図ることができた。 | | | |

(記載要領)

- 1 プロジェクトごとに本様式を作成し、評価すること。
- 2 記載欄が不足する場合は、適宜追加すること。
- 3 事業種別については、交付対象事業又は関連事業の別を記載すること。
- 4 成果指標の達成状況は、目標数値を上回ったときは◎、目標数値の近似値であるときは○、目標数値を下回ったときは△、判断できないときは―を記載すること。